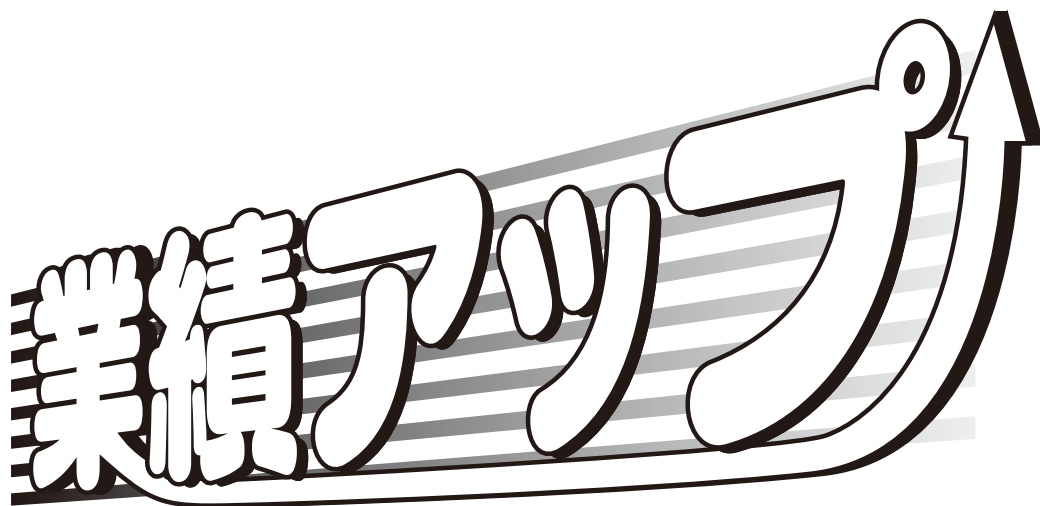


第189回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2024年12月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしりしんきん

<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>

第189回 管内企業業況調査

2025年1月
網走信用金庫
地域振興支援部

□ 調査要領

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2024年12月2日～12月6日
- 対象期間 2024年10月～12月期の実績、前年同月対比の実績、2025年1月～3月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業102社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析
※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。
なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施しておりません。
- 回答企業数 102社 (回答率100.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合計
	32社	20社	29社	21社	102社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合計
	22社	26社	36社	18社	102社

■企業規模別内訳 (従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合計
38社	42社	9社	11社	1社	0社	1社	102社

◇ 目次 ◇

- 第189回 管内企業業況調査 調査要領 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 4P～5P
 - 1. 在庫状況 2. 販売価格 3. 仕入価格 4. 経営上の問題点
- 特別調査「2025年の経営見通し」アンケート結果 6P～7P
 - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ 7P
 - 観光情報
 - 網走信金からのお知らせ
- 《のうだいレポート》 8P

景気概況トピックス

国内景況 DI値はやや上昇

日銀短観		2022年	2023年				2024年				2025年
業況判断DI (全国)		12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
大企業	製造業	7	1	5	9	12	11	13	13	14	13
	非製造業	19	20	23	27	30	34	33	34	33	28
中堅企業	製造業	1	△5	0	0	5	6	8	8	11	8
	非製造業	11	14	17	19	20	20	22	23	22	15
中小企業	製造業	△2	△6	△5	△5	1	△1	△1	0	1	0
	非製造業	6	8	11	12	14	13	12	14	16	8
全規模計		6	5	8	10	13	12	12	14	15	10

■ 日本銀行が2024年12月13日に発表した2024年12月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,004社、回答率99.4%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、全規模計で2024年9月の前回調査結果（プラス14）より1ポイント増加のプラス15となりました。

■ 日本銀行による2024年10月公表の「経済・物価情勢の展望」より

基本的見解：「わが国の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。」

見通し：「先行きのわが国経済を展望すると、海外経済が緩やかな成長を続けるもとで、緩和的な金融環境などを背景に、所得から支出への前向きの循環メカニズムが徐々に強まることから、潜在成長率を上回る成長を続けると考えられる。」

■ 内閣府発表の2024年12月公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。」

先行き：「先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」

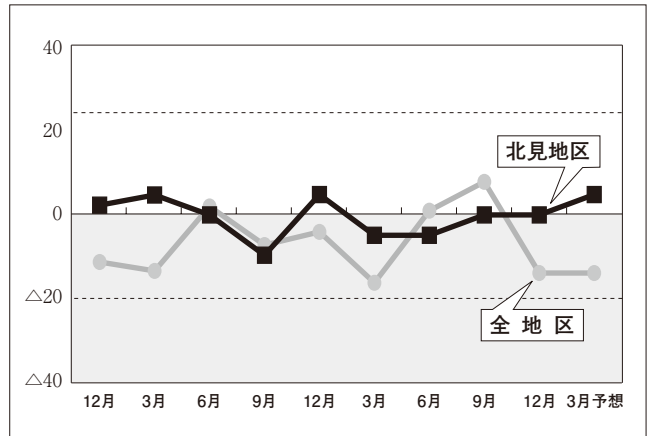
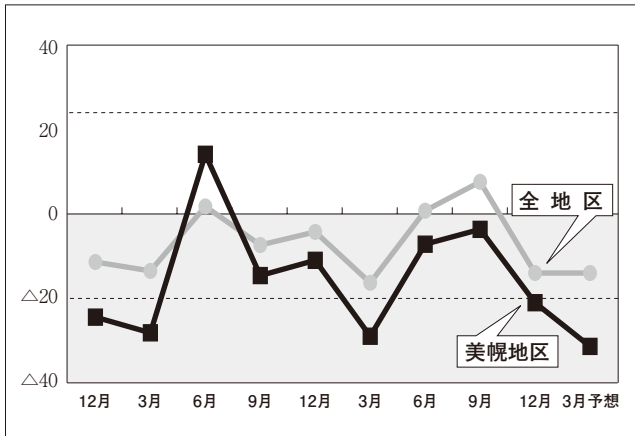
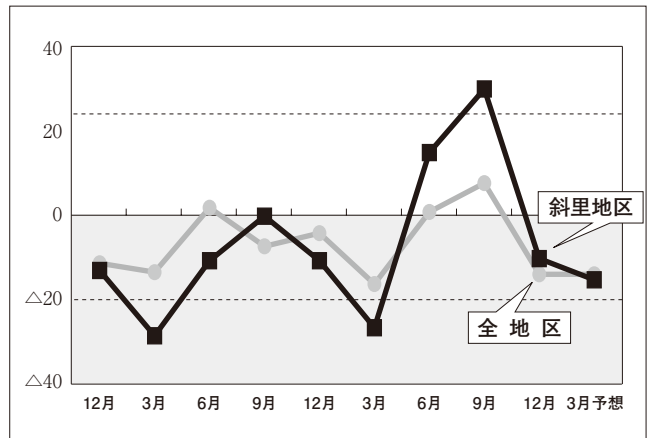
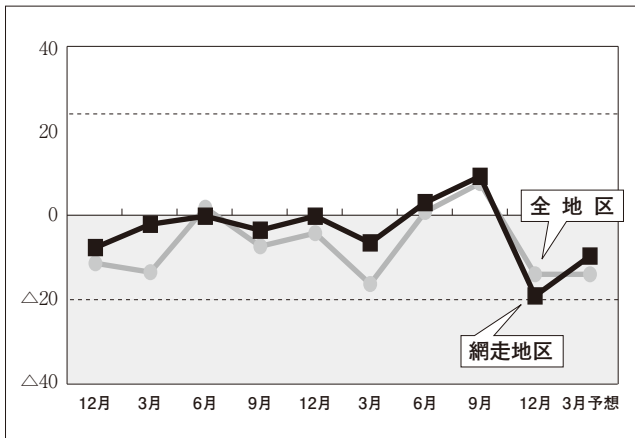
道内景況 DI値はやや上昇

日銀短観		2022年	2023年				2024年				2025年
業況判断DI (道内)		12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
製造業		2	△6	△9	△3	2	9	10	2	6	10
非製造業		5	11	13	13	15	15	19	23	24	10
全産業		5	7	8	10	12	13	17	18	19	9

■ 日本銀行札幌支店が発表した2024年12月期の日銀短観道内集計（対象430社、回答率99.3%）によりますと、道内の業況判断指数（DI）は、2024年9月の前回調査結果（プラス18）より1ポイント増加のプラス19となりました。

業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2022年	2023年				2024年					2025年
	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想	
網走地区	△7.4	△1.9	0.0	△3.3	0.0	△6.3	3.2	9.4	△18.8	△9.4	
斜里地区	△12.8	△28.2	△10.5	0.0	△10.5	△26.3	15.0	30.0	△10.0	△15.0	
美幌地区	△24.1	△27.8	14.3	△14.3	△10.7	△28.6	△6.9	△3.4	△20.7	△31.0	
北見地区	2.3	4.7	0.0	△9.5	4.8	△4.8	△4.8	0.0	0.0	4.8	
全地区集計	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	7.8	△13.7	△13.7	



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

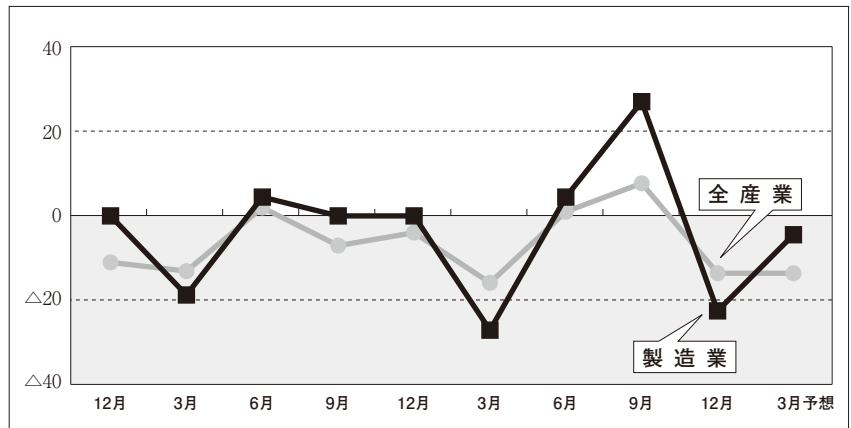
業況判断D I の推移 (業種別)

業種区分	2022年	2023年				2024年				2025年
	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
製造業	0.0	△18.9	4.5	0.0	0.0	△27.3	4.5	27.3	△22.7	△4.5
建設業	△4.7	△11.6	8.0	△20.0	△12.0	△19.2	△8.0	△3.8	△11.5	△26.9
卸売・小売業	△20.5	△11.0	△2.9	0.0	△5.9	△17.6	0.0	△2.8	△13.9	△16.7
サービス業	△11.1	△13.9	0.0	△11.8	5.6	5.6	11.1	22.2	△5.6	0.0
全業種集計	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	7.8	△13.7	△13.7

製造業 (対象22先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	9.1	59.1	31.8	△22.7
次期予測	18.2	59.1	22.7	△4.5



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	85.7	14.3	△14.3
次期予測	4.8	81.0	14.3	△9.5

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	27.3	72.7	0.0	27.3
次期予測	13.6	81.8	4.5	9.1

仕入価格

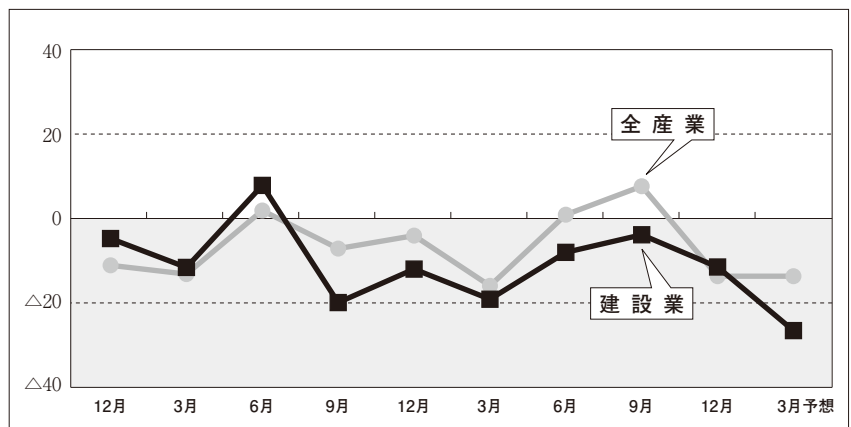
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	45.5	54.5	0.0	45.5
次期予測	18.2	81.8	0.0	18.2

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

建設業 (対象26先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	7.7	73.1	19.2	△11.5
次期予測	0.0	73.1	26.9	△26.9



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.0	96.0	0.0	4.0
次期予測	8.0	92.0	0.0	8.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	36.0	64.0	0.0	36.0
次期予測	36.0	60.0	4.0	32.0

仕入価格

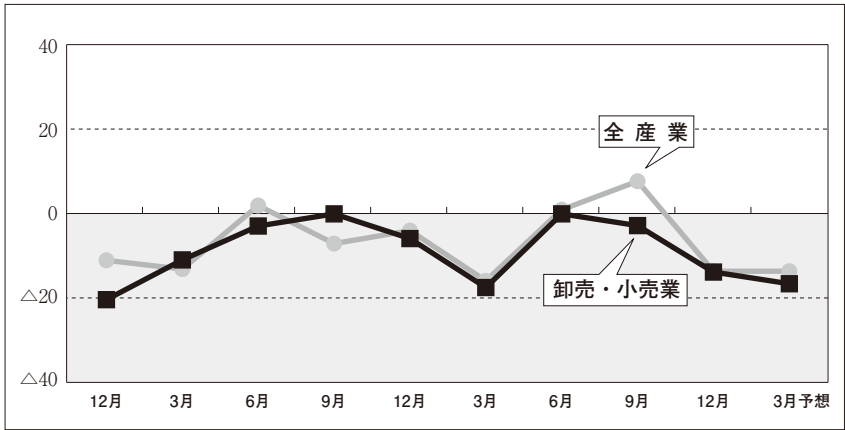
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	50.0	0.0	50.0
次期予測	53.8	46.2	0.0	53.8

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

卸売・小売業 (対象36先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	2.8	80.6	16.7	△13.9
次期予測	11.1	61.1	27.8	△16.7



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.6	91.7	2.8	2.8
次期予測	0.0	94.4	5.6	△5.6

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	33.3	63.9	2.8	30.6
次期予測	30.6	63.9	5.6	25.0

仕入価格

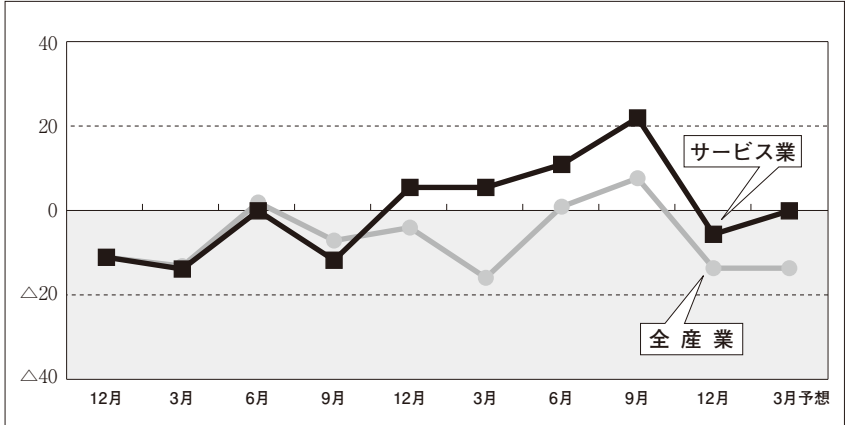
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	58.3	41.7	0.0	58.3
次期予測	52.8	47.2	0.0	52.8

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

サービス業 (対象18先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	11.1	72.2	16.7	△5.6
次期予測	16.7	66.7	16.7	0.0



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	94.4	5.6	△5.6
次期予測	5.6	88.9	5.6	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	11.1	88.9	0.0	11.1
次期予測	11.1	88.9	0.0	11.1

仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	50.0	0.0	50.0
次期予測	55.6	44.4	0.0	55.6

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

経営上の問題点

2024年12月期調査回答	(回答割合)	前回 (2024年9月)	前々回 (2024年6月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(55.9%)	1位 (50.0%)	1位 (53.9%)
2位 従業員の確保難 (人手不足)	(41.2%)	2位 (46.1%)	2位 (41.2%)
3位 売上又は受注の停滞・減少	(37.3%)	3位 (37.3%)	3位 (36.3%)

※複数回答による回答割合上位3項目

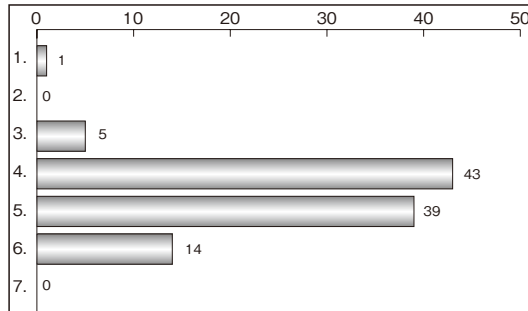
「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「従業員の確保難 (人手不足)」が2位、「売上又は受注の停滞・減少」が3位となりました。

「2025年（令和7年）の経営見通し」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです（102社中102社から回答）。（2024年12月調査）

問1. 貴社では、2025年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

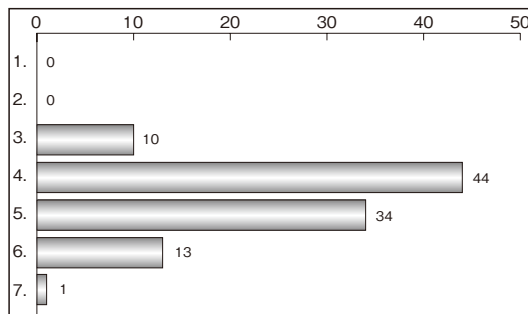
1. 非常に良い
2. 良い
3. やや良い
4. 普通
5. やや悪い
6. 悪い
7. 非常に悪い



2025年の日本の景気に関する見通しについて、「やや悪い」、「悪い」と回答の方が合わせて5割を占める一方、「普通」と回答している方が4割となっております。

問2. 貴社では、2025年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

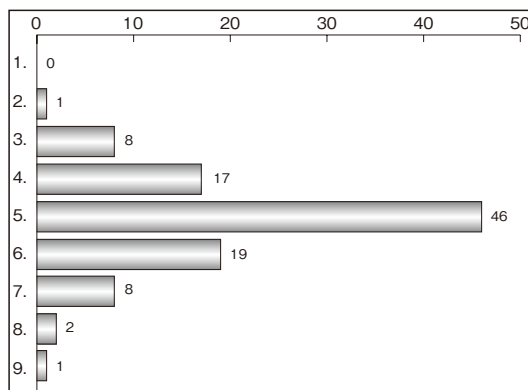
1. 非常に良い
2. 良い
3. やや良い
4. 普通
5. やや悪い
6. 悪い
7. 非常に悪い



2025年の自社の業況に関する見通しについて、「やや良い」、「普通」との回答が合わせて5割に上り、「やや悪い」、「悪い」との回答が合わせて4割となっており、低調となることが伺えます。

問3. 2025年において貴社の売上額の伸び率は、2024年に比べておおよそのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

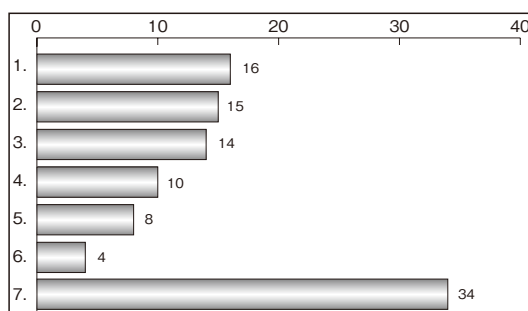
1. 30%以上の増加
2. 20～29%の増加
3. 10～19%の増加
4. 10%未満の増加
5. 変わらない
6. 10%未満の減少
7. 10～19%の減少
8. 20～29%の減少
9. 30%以上の減少



前年との比較による2025年の売上額伸び率の見通しについて、「変わらない」との回答が約半数を占める一方、増加、減少では共に「10%未満」との回答が、それぞれ約2割に上ります。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

1. すでに上向いている
2. 6か月以内
3. 1年後
4. 2年後
5. 3年後
6. 3年超
7. 業況改善の見通しは立たない



業況が上向き転換点の見通しについては、「業況改善の見通しは立たない」との回答が最も多く、転換時期が長期化することが伺えます。

問5. 脱炭素化への取組み（具体的な例は下の枠の中をご覧ください。）についてお伺いします。

脱炭素化に向けた取組みの事例

- 情報提供：コスト削減事例の紹介、行政からの支援内容の紹介
- 現状把握：CO2排出量の算出サービスの紹介
- 計画策定：省エネ診断の紹介、CO2排出量削減計画の策定支援
- 対策実行：LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援
- 資金供給：サステナブルファイナンス（SDGs・脱炭素化対応融資）

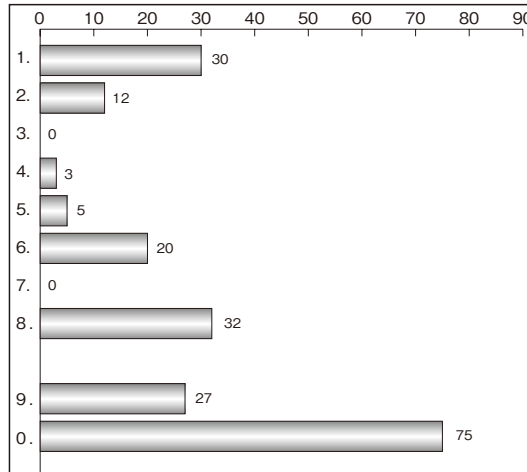
貴社は、脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。1～8の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。また、貴社は、信用金庫業界が地域のために積極的に上の枠の取組みを行っていることを知っていますか。9～0から1つ選んでお答えください。

信用金庫業界に期待する取組み

1. 事例の紹介
2. 行政からの支援内容の紹介
3. CO2排出量の算出
4. 省エネ診断
5. 削減計画の策定
6. 設備導入支援
7. サステナブルファイナンス
8. 特にない

信用金庫業界の取組状況

9. 知っている
0. 知らない



脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みとして、「事例の紹介」、「設備導入支援」に関する回答が多く見られた一方、「特にない」が3割を占めております。また、信用金庫業界の取組状況に関しては、「知っている」が約3割程度に留まり、より一層の周知活動の必要性が伺えます。

あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～

観光情報：冬のイベントのご案内

網走市では冬のイベントとして「第60回あばしりオホーツク流水まつり」を2025年2月8日(土)、9日(日)の2日間網走商港埠頭特設会場にて開催予定です。また、網走中央商店街（アパート・フォー）では2025年2月7日(金)、8日(土)の2日間「第23回オホーツク屋台村」の開催を予定しております。

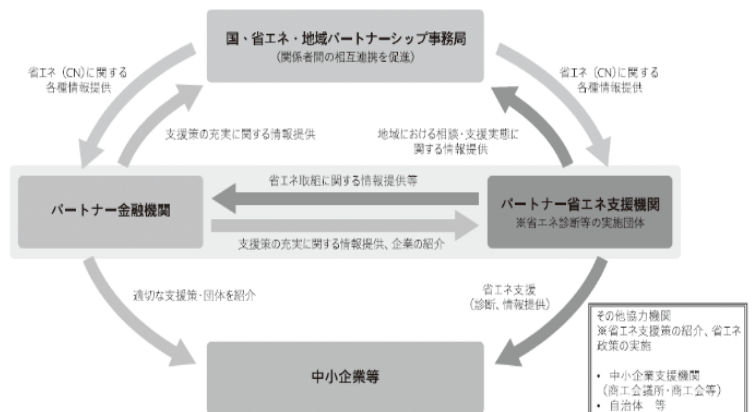
網走信金からのお知らせ

「省エネ・地域パートナーシップ」の登録について

網走信用金庫は、2022年4月1日に「網走信用金庫SDGs宣言」を制定し、事業活動や地域貢献活動を通じて、地域の持続的成長と社会的課題の解決に取り組む、国際連合が提唱するSDGs（持続的な開発目標）の達成に貢献すべく、活動しているところです。

当金庫におきましては、地域のカーボンニュートラルへの取組を推進すべく、2024年7月22日に「省エネ・地域パートナーシップ」への登録を行いました。当金庫では地域の事業者の脱炭素を推進すべく、省エネ設備購入に係る支援制度の情報提供や、関係機関と連携したCO2排出量を抑制するツール等の提案を行ってまいります。

省エネ・地域パートナーシップのイメージ図



※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問合せください



のうだいレポート

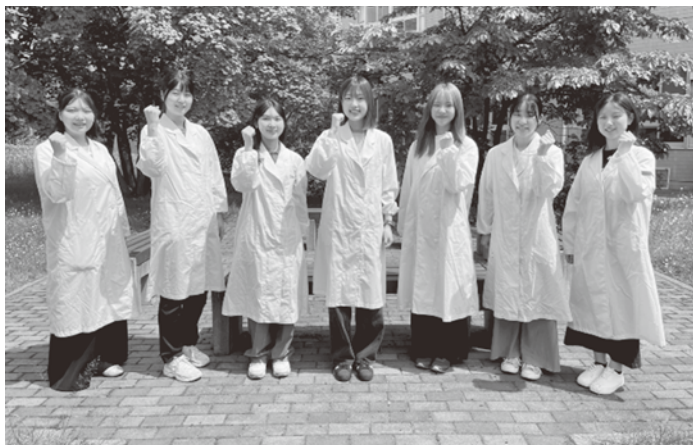
【食香粧化学科学生の挑戦】オホーツクの魅力に溢れた美容液を全国へ届けたい！

食香粧化学科では、特色ある実学教育プログラムの一つとして、7年前より「学生コスメプロジェクト」を開始しました。過去に3回、クラウドファンディングを活用し、北海道の花であり皇后陛下雅子さまのお印としても知られるハマナスの成分を活用した化粧品開発に取り組んできました。アイヌ語でハマナスの木を意味するマウ (maw) を製品名に掲げ、私たち関東、中部地域出身の2年生チームは美容液である「MAW+ POINT SERUM」の開発に取り組んでいます。

このMAW+ POINT SERUMは、ハマナス、ラベンダー、白樺を用いたオホーツクの魅力が詰まった美容液となります。ハマナス果実エキスには肌の引き締め効果、白樺樹液には美肌効果や保湿力といった効果が期待できます。また、香りにもこだわりラベンダーとハマナスの香料を自分たちで調合し、フローラルでリラックスできるような香りにしました。1年生の時から商品構想に取り組み、テクスチャーや香りにこだわった処方を書き進めてから約半年間で8回の試作を行い、開発に至りました。

この開発化粧品を世に出すために、製造資金を得るためのクラウドファンディングを2025年3月より実施する予定です。現在は、インスタグラムやフェイスブックなどのSNSによる活動や北海道新聞の方からの取材など、開始に向けて活動を行っております。詳細は、インスタグラムの「学生コスメ@東京農業大学」をご覧ください、フォローしていただけると幸いです。貼付のQRコードからアクセスをお願いします。

この美容液を通して、多くの方に網走を知って頂き、オホーツクの魅力を届けたいです。メンバー全員で全力を尽くしていますので、応援のほどよろしくお願いいたします！



地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走市観光協会
- ・網走信用金庫

【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会

「未来を考える戦略センター」

北海道網走市八坂196

東京農業大学生物産業学部2号館2F

TEL:0152-48-3882

FAX:0152-48-2940

E-mail : mirai-c2@nodai.ac.jp

店舗のごあんない

本 店	〒093-0014	網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
注※ 市役所出張所	〒093-0006	網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046	網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112	斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050	網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210	北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642	斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406	斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323	網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293	網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店 (北進支店)	〒090-0044	北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231	網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032	釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
釧路北支店	〒085-0057	釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035	網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015	帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042	網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301	河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は美幌支店内に、北進支店は北見支店内に移転しております。

注※市役所出張所は2025年1月31日をもって営業を終了させていただきます。

昼休み導入店舗のご案内

当金庫では昼休みを導入している店舗がございます。お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○駅前支店、駒場支店、市役所出張所、斜里支店、美幌支店（稲美支店）、常呂支店、小清水支店、清里支店、女満別支店、東藻琴支店、津別支店、釧路北支店、音更支店
平日 午前の営業9:00～11:30、午後の営業12:30～15:00（昼休み11:30～12:30）

○潮見支店、釧路支店、帯広支店
平日 午前の営業9:00～12:30、午後の営業13:30～15:00（昼休み12:30～13:30）

※ATMコーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。



<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>



この印刷物は再生紙を使用しています。